

# 開館10周年

## 特 記念 集

# 宮崎県男女

宮崎県男女共同参画センターは、前身となる『みやざき女性交流活動センター』から事業を引き継ぎ、県の男女共同参画社会づくりの推進拠点として2001（平成13）年9月に開館しました。

性別にかかわらず、より多くの県民に利用していただくことを目標に、男女共同参画の啓発・交流・情報提供そして相談の拠点施設として歩んできています。

今回の特集では、この10年間を振り返ってみます。読者の皆さん、この機会に10年前と現在とでご自身やその周辺の男女共同参画がどう変化してきたか・・・一緒に考えてみましょう。

### H13 20 01

流行語大賞 米百俵 聖域なき改革（他）

- 『配偶者暴力防止法』公布・施行
- 第1回 男女共同参画週間
- ◎宮崎県男女共同参画センターを設置
- ◎男女共同参画社会づくり県民意識調査（H12年9月実施）結果発表
- ◎第五次総合長期計画に「男女共同参画社会づくり」を位置づける

- ◆9月4日 宮崎県男女共同参画センター 開館 [初代所長／横山朋子さん]就任
- ◆10月6・7日 『みやざき男女共同参画フェスタ2001 in 都城』を開催

### H14 20 02

流行語大賞 タマちゃん

- ◎『みやざき男女共同参画プラン』策定

- ◆9月28・29日 『みやざき男女共同参画フェスタ2002 in 西都』を開催

### H15 20 03

流行語大賞 なんてだろう マニフェスト（他）

- 『少子化対策基本法』公布・施行
- ◎『宮崎県男女共同参画推進条例』施行
- ◎宮崎県男女共同参画シンボルマーク及び標語の募集及び入賞作品が決定
- シンボルマーク 最優秀賞 清野貴さん（宮崎日本大学高校2年、当時）
- 標語 最優秀賞 釘田栄子さん（公務員 58歳、当時）
- 男女とも 煌めいてこそ 明るい社会
- ◎『宮崎県男女共同参画審議会』設置

- ◆4月 [二代所長／甲斐桂子さん]就任
- ◆9月27・28日 『みやざき男女共同参画フェスタ2003 in 日向』を開催



### H16 20 04

流行語大賞 チョー一気持ちいい

- 『配偶者暴力防止法』改正・施行
- ◎県の課名を女性青少年課から青少年男女参画課へ変更

- ◆3月 ホームページをリニューアル
- ◆4月 [三代所長／窪田順子さん]就任
- ◆9月11日 『宮崎県男女共同参画センター3周年記念講演会』を開催
- ◆11月 センター3階の研修室・交流室がオープン

※男女共同参画社会づくり功労者 内閣総理大臣表彰 柳田喜美子さん（都城市、みやざき男女共同参画推進機構の初代理事長）

### H17 20 05

流行語大賞 小泉劇場 想定内（他）

- 『改正育児・介護休業法』施行
- 『女性の再チャレンジ支援プラン』策定
- ◎宮崎県副知事に坂佳代子さん（宮崎市出身）が就任

- ◆2月12・13日 『男女共同参画フォーラム in みやざき』を開催
- ◆10月8・9日 『みやざき男女共同参画フェスタ2005 in 日南』を開催

※男女共同参画社会づくり功労者 内閣総理大臣表彰 久田ヤヨイさん（宮崎市）

- 国の動き ◎県の動き ◆センターの動き



宮崎県知事 河野俊嗣

平成13年9月に設置した宮崎県男女共同参画センターは、今年で開館10周年を迎えました。当センターは、本県の男女共同参画推進の拠点施設として男女共同参画に関する情報提供、啓発、相談、交流事業を実施しており、多くの県民の皆様にご利用いただいております。

また、平成18年度からは指定管理者制度を導入し、民間の能力を活用しながら、住民サービスの向上に取り組んでおります。

これからも県民の皆様のニーズに応じた活動を進めてまいりますので、今後とも御理解・御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



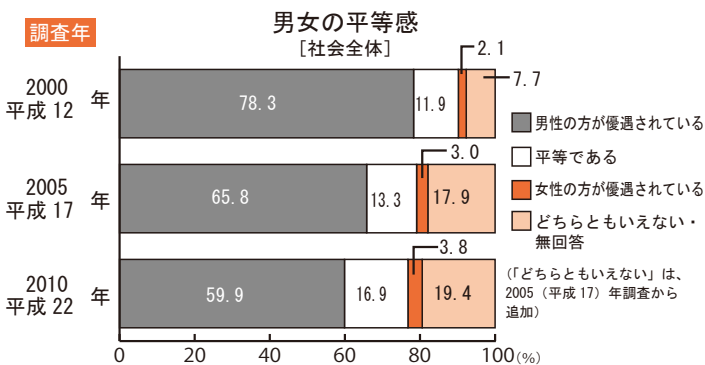
## 『女性交流活動センター』から『男女共同参画センター』へ

宮崎県男女共同参画センターが開館10周年の区切りを経て、新たな10年間へ歩み出しています。

今回、この10年の主な事業や出来事を年表として整理・記述しました。当センターの前身は1991（平成3）年に設置された『みやざき女性交流活動センター』であり、1999（平成11）年5月から翌年3月にかけて、同センターの将来の在り方を考える機能検討委員会での協議・県への提言を経て、2001（平成13）年6月の県議会でもセンター設置が決定されました。管理運営は任意団体の『みやざき男女共同参画推進機構』が受託することになり、同年9月4日に開館を迎えました。事務局員2名、相談員3名での業務開始でした。

それまでの拠点『みやざき女性交流活動センター』は婦人会館内にあり、そこから県宮田町別館内（当時）への引っ越しと開所式の準備、直後の記念講演会の開催も重なり多忙なスタートでしたが、性別にかかわらず、広く県民に利用していただける施設が整備されていくことへの期待感、残された資料が雄弁に物語っています。

現在、所長・次長・事務局員3名・相談員6名・女性のチャレンジ支援相談員の総勢12名で拡大した様々な業務を担当し、宮崎県での男女共同参画社会の形成がさらに促進されていくように事業を進めています。



※参考 男女共同参画社会づくりのための県民意識調査